

平成 29 年度・第 4 回 放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 2017 平成 29 年 11 月 30 日(木曜日)
2. 開催場所 弊社事務局
3. 委員出席 委員総数 5 名、出席委員数 5 名
 - (1) 出席委員の氏名 小坂康雄、中村真弓、得上成子、栗原さつき、安藤一宏
 - (2) 欠席委員の氏名 無し
 - (3) 放送事業者側出席者名 技術統括・放送担当 岩田豊 放送局副局長 棟方智子

4. 議題及び議事の概要、審議内容

はじめに 放送担当より挨拶、審議員委員長より挨拶

- (1) 報告事項 らじトク!!ランチアワーはライブでハロー868「金のなまず」コーナー
- (2) 審議事項 2018 年 1 月度からの放送番組編成について
- (3) その他事項 今後の放送番組審議会開催日程について

5. 審議機関の答申または意見に対してとった措置の内容

(1) 報告事項

(放送担当より)

今回は、毎週金曜日 11:30~13:00 の生放送「らじトク!!ランチアワーはライブでハロー868」の一部コーナーご案内となります。この放送は、本年度 10 月度から始まった行政による提供のショートコーナーで、タイトルは「金のなまず」当番組内で 12:30 から 10 分間放送しています。本日のご試聴は 11 月 24 日(金)第 6 回目のもので、子育て支援イベントの情報と体験談を一般市民の方から選出された皆様により紹介される内容です。スピーカーとしてご出演された市民の方は子育て中で、お子さんと一緒に体験した遊びや放送日以降のイベント情報を、お母さん目線でリスナーの皆様へ直接お伝えする内容となっています。皆さまどうぞよろしくお願いいたします。

(番審委員より)

コーナーの開始と終わりに同じ音楽が入ることで、始まった、終わったというのがわかり、1 時間半の生放送の番組内でのコーナーとして、とても分かりやすい構成だと感じました。

(番審委員より)

もっと聞いてみたいと思える内容でした。コーナー最後の紹介内容のまとめがよかったです。限られた時間内で紹介しているためか、若干早口のように聞こえたので、もう少し内容を絞って、たとえば高齢者の方にも聞きやすいような配慮があると、より良いのではないのでしょうか。

平成 29 年	株式会社エフエムこしがや	CFM	第 29-04 回番審
---------	--------------	-----	-------------

(番審委員より)

このコーナーの初回放送を聴いており、その時の放送よりとても内容が分かりやすく伝わりやすいコーナーに変わったなど率直に思いました。とても楽しくあつという間に終わってしまったという印象です。冒頭に、ガイダンスとして今回は何を紹介するのかななどを伝えると、もっとわかりやすく聴きやすいコーナーになるのではとないかと思えます。

(放送担当より)

貴重なご意見ありがとうございました。このコーナーを担当する市民スピーカーの方々は総勢10数名おまして、それぞれ皆さんがいくつかのグループに分かれ、事前に取材や体験を実施し、各グループが放送内容の打ち合わせを数回にわたり行うなど、とても念入りに事前準備がなされています。その成果が、本日皆様がお感じになられたことなのだと思います。今後は、もっと聴きやすい話し方を考え、伝える内容の組み立て方を工夫することで、より良いコーナーになるよう、行政ご担当者様との意見交換など、積極的な連携を図って参りたく考えております。

(2) 審議事項

(放送担当より)

本年度10月からの番組表を資料に皆様にご案内させていただきます。全体を通じて、来年2018年1月から3月までのクールは、ほとんど変更はありませんので、新たに増える番組は資料に基づいてご説明させていただきます。次クールの新番組トピックスとして、ひとつは、越谷市在住の一般市民3人による、コントやテーマを設けて話していく30分の番組。もうひとつ、関西から関東へ、夢の実現を目指して上京してきた女優志望の若い女性が、日頃の思いなどを振り返り、等身大の自分を表現しながら、人生をもっと楽しもうという内容の10分のショートコーナーです。番組構成の全体を通じて、また個別の番組内容等も含め、ご意見をいただければ大変幸甚に存じます。

(番審委員より)

知り合いから、いつも音楽がかかっているという意見を頂きました。番組表を見ると、音楽だけでなく様々な番組がありますが、リスナーのライフスタイルによって聴取する時間帯が同じ頃となりがちなので、音楽が放送されている時間帯に聴いている方は、いつも音楽がかかっていると感じるのだと気づきました。また、ある番組にゲストさんが出演していて、とても楽しい内容であつたため、この方は何方?、もっとゲストの方を知りたいと感じたのですが、話の途中でその方が誰なのか紹介がないまま話が進んでいくため、結局、その番組が終わる前に自身の都合で聴けなくなってしまったので、誰か分からないままとなり、とても気になりました。所々、ゲストの名前を紹介してほしかったです。

(放送担当より)

リスナー皆様の動作はそれぞれです。途中でチューニングを合わせて聴く方ももちろんいますので、番組の途中からでは、どんなゲストさんがいらしているのか解らないことも有ると思います。貴重なご意見ありがとうございました。ゲストとの話を展開していくと、盛り上がってどんどん進んでいくことから、途中ゲスト紹介をすると、テンポが乱れるような気がしてそのまま話を続けていくのかもしれませんが、今後の放送でその点は考慮していきたいと思います。

(番審委員より)

生放送内で交通情報や電車の遅延情報を放送することで、生放送が実感でき、より良い内容になったと感じました。気になった点として、地名や駅名を言うときに、しばらく無音となる瞬間があり、とっさに地名の読み仮名が解らなかったのかなと思いました。地名等は、事前に調べておけばそのようなことにならないと思いますので、パーソナリティの皆さんへ指導をしてください。また、リスナー皆様からのご意見やその対応などを、ホームページのお知らせ板などを利用して公開するとよりいいのではないかと思います。それから、年末年始の時期ですが、通常放送とは別に特別番組の放送などは計画をされていますでしょうか？

(放送担当より)

固有名詞の読み仮名を事前に調べる、地名、駅名など間違っして紹介しないようにすることに関しては、通常指導しておりますが、更に徹底して参りたく存じます。また、ホームページについては全体的にもっと見やすいように修正する必要があると感じていたところなので、早々検討したいと思います。なお、全体の番組構成についての貴重なご意見を頂戴し、大変有り難うございました。今後も、皆様より頂きましたご意見を元に、関係各所の連携とともに、魅力ある放送局の実現に向けて努力してゆきたいと思います。大変ありがとうございました。なお、年末年始の特別番組の放送に関しては、大卒にて検討中です。ご期待いただければと思います。

本日頂戴しました多岐にわたるご意見は、早々、今後の番組企画の立案等に反映されて参りたく存じます。また、皆さまの地域や近隣に於かれましても、何かありましたら、引き続きご紹介くださいませ。今後の番組再編とともに、積極的に取材や紹介などさせて頂ければと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

(3) その他事項・今後の放送番組審議会開催日程について

次回は 平成 30 年 01 月 18 日(木)09:30～

次々回は 平成 30 年 03 月 15 日(木)09:30～

上記の通りご予約ください。

6. 審議機関の答申または意見の概要の公表

公表の方法 放送事業者が行う放送(放送番組審議会が、必要とした場合に限る。)

当該事項を記載した書面の放送事業者の本社への備置き

放送事業者の電子公告(<http://www.koshigaya.fm/>)で行なう。

公表の内容 上記 1.3 の人数及び 4 から 6 までの事項

公表年月日 平成 29 年 12 月 5 日

7. その他参考事項

特に無し